

小国町 景観出前授業の開催について

1 開催目的

子供たちに「景観」を学ぶ機会をつくり、地域の眺望景観やまちなみ景観、それらの保全活動をされている方の取組みを学んでもらうことで、景観地域づくりに関心を持ち、郷土愛を育み、ふるさとの景観を守り育てる行動ができるような人づくりを目指すもの。

このたび、小国小学校は、美しい森に囲まれた場所で、森林景観を保全し、森林を観光資源として生かしている地域の方々の取組みを学び、地元の魅力に気づき、未来の小国町のまちづくりを考えるきっかけをつくり、今後の総合学習の探求に繋げていく。

2 実施対象 小国町立小国小学校6年生：児童46名(2クラス)
教員4名(教頭、担任2名+特別学級担任1名)

3 日時 令和6年10月18日(木) 8:30~12:05

4 行程 座学・6年生教室 校外学習：温身平 天狗橋ほか

8:00~8:30	学校入り、授業準備。 子供達は出発準備(着替え・トイレ・持ち物確認等)
8:30~9:15	座学
9:15~9:20	トイレ休憩・学校から出発
9:20~10:00	温身平へ移動(バスで40分)。飯豊山荘の駐車場へ駐車。 車中でやまがた景観物語おすすめポイントの天狗橋、樽口峠を説明。
10:00~10:05	トイレ休憩
10:05~10:15	小国町森林セラピーアテンドメントミーティングの白い森案内人より、温身平の説明や、保全活動についてお話を聞く。
10:10~11:15	温身平散策。森林浴を体験。
11:15~11:20	まとめ。数人の生徒より感想を聞く。子供へメッセージ。
11:20~11:25	天狗橋からの景観を見学。
11:25~12:05	学校へ戻り(バスで40分) バスの中で感想・意見交換 後日、ワークシート・アンケートのスカンデータを提供いただく。

5、校外学習

- 小国町森林セラピーアテンドメントミーティング様にお話しいただきたいこと
 - ・小国町の観光資源、観光客の属性(どんな人が何を求めて観光に来る方が多いか)
 - ・温身平の取り組み(保全活動や草刈り等)や、白い森案内人について(目的ややりがい等)
 - ・散策中に、ブナ文化、マタギ文化について語っていただく。
 - ・将来地元の担い手となる子供達へメッセージ。

6、その他

案内：小国町観光協会内小国町森林セラピーアテンドメントミーティング4名
同行者：小国町地域整備課 建設管理室 廣瀬建設管理室長